

「もったいない」から「ありがとう」へ

フードバンクにいがた



ふーどん通信

ふーどん通信 No.13 2017年12月号

発行：フードバンクにいがた事務局

〒950-0965 新潟市中央区新光町6-2

Tel 025-384-4466 Fax 025-384-8224

E-mail: fbn@roukyou.gr.jp

長岡センター Tel 090-2142-6119

フードバンクは挑戦だ！

県下一斉フードドライブキャンペーン

ありがとう3トンの地域力



「いただきます」
たらふくのご支援に感謝



NPO法人化記念として10月1日から10日までフードドライブキャンペーンを行いました。

先ず、実施した会場は46ヶ所になりました。市・区役所ならびに社会福祉協議会での会場数は23か所。その他、子ども食堂や支援協力団体などの会場で23か所でした。各会場の協力団体名は3頁にあります。

集まった食品は、右表の通りです。

この量は、昨年度寄贈量25tの12%。ちなみに、1食当り500gとして6329食分の食事の確保に当たります。お米だけですと1食当り180gとして10796食分になります。

	重量	数量	相当食分
お米	1943.4 kg	105 点	10796 食
その他食品	1221.0 kg	3593 点	
合計	3164.4 kg	3698 点	6329 食



各会場にてフードドライブの拠点設置に協力して頂き感謝します。また食品寄贈はもちろんの事、フードバンクやフードドライブがどういうものであるかが市民の皆さまにも広く知れ渡る効果もあったと思います。例えば、新潟市北区のまんまる子ども食堂では、開催日の昼食中にフードドライブの説明する時間を頂きましたが、後日多くの方から会場の照善寺様に食品の寄贈が届けられました。また、このキャンペーンの呼びかけをきっかけに秋葉区社会福祉協議会様により12月からフードドライブの定期開催に繋がりました。

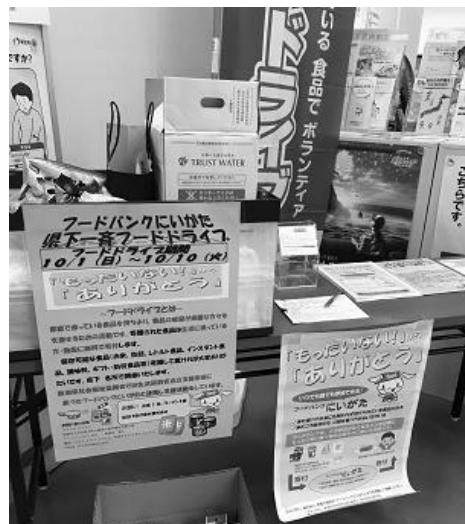
提供を受けた方が寄贈者に

以前、社会福祉協議会を通してフードバンクから食品の提供を受けて感動された新潟市東区在住の20代の男性は、自立された後、勤務先で製造したお菓子を寄贈して下さい、今回も再度寄贈されたと聞きました。

今回のキャンペーンで新潟市のパーソナルサポートセンター、社会福祉協議会ならびに地域包括支援センターさまへの食品提供もしばらくは十分確保でき私もフードバンクにいがたも安心して居る所です。

**1月からNPO法人フードバンクにいがたが
任意団体フードバンクにいがたと並存します**

詳細は次号で



西区役所フードドライブ実施の様子

第4回食の映画祭報告

10月28日(土)と29日(日)の両日に渡って、東区プラザ2階にて「第4回にいがた食の映画祭」と「食育ランチ」、「味噌づくり教室」のイベントを開催しました。

0円キッチン：重いテーマを爽快に見せる（60代男性の感想）



映画「0円キッチン」は、まさしく「活かせば資源、捨てればゴミ」を地でいくドキュメンタリー映画でした。紙やプラスチックなどは再生にコストがかかるが、この映画では調理法のアイデアでコストを掛けることなく食材に息を吹き返させているばかりでなく、車を廃油で走れるように改造しエネルギーの節約にも貢献するというものでした。「世界の食糧問題」となると重いテーマになるが、この映画はそんな重苦しさを微塵も感じさせずに軽快に進んで見終わった後は爽やかさを感じるものでした。この映画は評判を呼び、次回作は日本を舞台にした「MOTTAINAI キッチン」になるそうです。

28日は、**同じなのに違う食育ランチ**。食育マスター(菊地賢二郎氏)の指導の下、芋煮づくりに挑戦しました。1班4～5人、4班に分かれて調理。3名の小学生が参加。料理に手慣れた女性に混じって、やもめになっても自炊できるように参加した60代男性や手間どりながらもフォローしてもらったという20代の男性も楽しそうに包丁を握っていました。ご飯は防災食用の炊き込みご飯を用意(普段から食べなれてほしくて)。芋煮完成後、皆で試食。マスターの好意で新高梨のワイン煮がデザートに付きみんなニコニコ。一緒につくって一緒に食べると何と楽しく、おいしい事かと実感するひと時でした。「同じ材料を使って、レシピが同じなのにいつも班ごとに味が違う」とマスター。そして、どの班がつくった芋煮が一番おいしかったかこっそり教えてくださいました。(レシピは4頁です) **食育ランチ**とは、食育マスター(新潟市の食育推進制度の1つ)による料理教室です。作った料理と一緒にいただきながら、食のことについてマスターの話が聴けるイベントです。

29日は、**わくわく味噌づくり教室**。石山味噌醤油(株)の伊藤武志さんがボランティアで講師を担当。27名の参加者の内5名がちびっ子でした。ひとり一人にキットが渡され初めての味噌づくり体験。水煮大豆に塩や米麴を混ぜこねこね。「力仕事だったけど楽しかった」と20代の女性。更に種みそを加え密封バックに隙間なく味噌団子を詰めたら、空気を抜いてあとは来年の秋頃まで寝かす。「キットを使ったことで手軽に体験できて良かった。今後の変化を楽しみたい」と40代の女性。さあ、おいしい味噌ができるかな。このわくわくはしばらくずっと続く。

Waste not, want not.
無駄なければ、不足なし

菊地賢二郎シェフ



お母さんと一緒に芋煮づくり



よいっしょ。よいっしょ。
一緒にこねこね。



子ども食堂に関心のある方

子ども食堂ネットワーク 事務局

電話：03-5365-2296 FAX：03-5365-2298

メール：info@kodomoshokudou-network.com



生活困窮者支援に関心のある方

新潟パーソナルサポートセンター

電話：025-385-6851 FAX：025-385-6852

メール：niigata-pscenter@bz04.plala.or.jp

当団体は、主に東日本大震災・福島第一原発事故による被災者をはじめ、新潟へ避難されている方々の支援活動を行っております。

新潟市内においても未だ1,000人を超える避難者が生活を続けており、避難の長期化で自立する人が現れる一方、見えない貧困に苦しむ家庭からのSOSは確実に増えています。避難されている方の多くは、お子さんを抱えた子育て世代。相談支援を行う中、親達からは子どもを大切に思う複雑な心境が寄せられます。『放射能や健康問題が心配。安心・安全が担保されるまでは、どんなにふるさとは恋しくても、子どもの将来を考えると簡単には帰還の選択ができない』等です。そんな中、自主避難とされる方々は、国や自治体からの支援がほとんどなく、唯一の支援といわれていた住宅支援も打ち切りとなりました。それにより、経済的・精神的負担は急増。2重生活をする母子避難は、母子家庭同様に大変な苦境の中で子育てをしています。母子家庭のような支援はありません。2重生活により出費は2倍、離れていてもあくまでも『世帯』。行政サービス等の基準外なのです。その為、隠れた貧困に陥るケースも。私どもは、フードバンクの担う役割について『今の社会において、とても重要な機関である』と実感している団体の一つです。国や行政サービスでは補いきれない大切な部分を補っていると感じています。フードバンクにいがた様、また、それを支えるすべての皆様に心から感謝しています。

(NPO法人スマイルサポート新潟 代表根本久美子)



くされ縁 ボランティアだと 連れは言い

県下一斉フードドライブ協力団体様に感謝 (46団体・敬称略順不同)

・市役所こども政策課 ・北区役所総務課 ・北区社会福祉協議会 ・東区役所
 ・中央区社会福祉協議会 ・江南区福祉センター ・秋葉区役所健康福祉課
 ・白根健康福祉センター ・西区役所 ・西蒲区役所 ・阿賀野市社会福祉協議会
 ・聖籠町社会福祉協議会 ・新発田市社会福祉協議会 ・三条市社会福祉協議会
 ・見附市社会福祉協議会 ・燕市社会福祉協議会 ・柏崎市役所 ・柏崎市社会福祉協議会
 ・長岡市社会福祉協議会ともしあ ・小千谷市社会福祉協議会 ・十日町社会福祉協議会
 ・湯沢町社会福祉協議会 ・南魚沼社会福祉協議会 ・上越市社会福祉協議会
 ・まんまる食堂・こどもの茶の間・秋葉かけはし・みんなの食堂・めぐみ子ども食堂・わくわく食堂・えんでばよこごし・ゆうやけこどもけやき食堂・新潟医療福祉大学・紫竹山小学校 PTA・女のスペースに
 いがた・晴れる屋就労準備事業所・よろっ T0 ローサ ・ささえあいコミュニティ生協に
 いがた ・新潟県労働金庫 ・NPO 法人新潟県高度情報社会生活支援センター
 ・新潟県総合生活協同組合 ・労働福祉協議会 ・全日本港湾労働組合
 日本海地方本部新潟支部 ・ロングラン ・ジェ・シー・インターナショナル ・Cocollabo Partty
 ・アートグラフィック新潟 ・十日町市ライオンズクラブ
 ・農家・個人の方々からご寄贈・募金を戴きありがとうございました。



会員・ボランティア随時募集中!!

・◇今後のフードドライブの予定 ◇



- 12月10～20日 長岡市社協（原則偶数月の10～20）
 1月10～20日 ながおか医療生協（原則奇数月の10～20）
 毎月第一土曜日 10:00～12:00 新潟市秋葉区新津地域交流センター1階
 毎月第二土曜日 10:00～12:00 新潟市中央区万代シネ・ウインド
 毎月第二土曜日 10:00～12:00 北区豊栄さわやか老人福祉センター
 毎月20日 10:00～12:00 南区臼井デイサービス「うすい」内
 毎月第三土曜日 10～12時 新潟市いくとぴあ食花JAきらきらマーケット内
 毎月月末金曜日 10:00～12:00 新潟市東区区役所社会福祉協議会内
 毎週月・木 新潟市西区小針 ささえあいコミュニティ生協新潟内
 業務時間内 新潟市江南区横越「えんではよこごし」
 業務時間内 新潟市西区上新栄町「けやき食堂」
 業務時間内 新潟市中央区社会福祉協議会（古町コジジ会館3階）内
 業務時間内 新潟市中央区西堀地下 よろっto ローサさま内
 業務時間内 新潟市中央区新光町勤労福祉会館4階フードバンク事務局
 業務時間内 新潟市南区「白根健康福祉センター」内

ふーどんの活動日誌

- ・10月8日、小千谷市社協「福祉ふれあいフェスティバル」FD（山崎）
- ・10月14日、阿賀野市五泉阿賀/福祉フェスタ FD（阿賀野市社協・白倉・）
- ・10月14日十日町市ライオンズクラブ FD（ライオンズ様・真木・齋藤）
- ・10月28・29日、にいがた食の映画祭主催（食育ランチ・ゼロ円キッチン）
- ・11月18日、FM新津「子育て応援しますチャット」出演（真木）
- ・11月25日ぽっぽ五頭「百姓塾」FD
- ・11月26日、ボランティアフェア（新潟市総合福祉会館にて）ブース出展

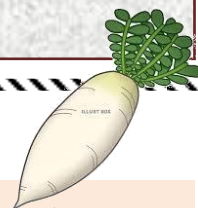
「いも煮（山形風）」レシピ（材料 8～10人分）

- ・里芋 4～5ヶ ・ネギ 1本 ・大根 1/2本 ・醤油 大さじ2～3
- ・牛肉（スライス） 200g ・人参 1/2本 ・だし汁 2ℓ
- ・焼き豆腐 1丁 ・こんにゃく 1袋 ・きのこ（椎茸、エノキ、シメジ） 適量

作り方： 1. 野菜、きのこ、里芋、大根、人参、こんにゃく、豆腐すべて一口大にカット。ねぎはスライス。（後で器に盛ってからばらばらかける）
 2. 鍋にだし汁を入れ、野菜を加え強火で煮る。豆腐、こんにゃく、牛肉を加え中火にする。醤油で味付けして煮えたら熱々をどうぞ。



♡ご協力 ありがとうございます♡



29年度3月1日現在 団体・個人会員（敬称略・順不同）（団体会員29、個人会員 116名、賛助会員1）

- ・阿賀野市社会福祉協議会 ・オフィスサポートきずな ・自立援助ホームたいむ ・新潟県労働金庫 ・燕市 ・連合新潟
- ・NPO 法人女のスペースにいがた ・（一社）新潟県労働者福祉協議会 ・新潟県総合生活協同組合 ・連合中越地域協議会
- ・全農林労働組合新潟分会 ・石山味噌醤油（株） ・ 菊水酒造（株） ・ 有限会社大島鉄工所 ・ U Aゼンセン原信労働組合
- ・（一財）新潟県ろうきん福祉財団 ・ 情報労連新潟県協議会 ・ 日本郵政グループ労働組合新潟連絡協議会 ・ 原信（株）
- ・ NPO法人スマイルサポート新潟 ・ 一般社団法人パラシュート ・ ワーカーズコープ北陸信越事業本部
- ・新潟県高度情報社会生活支援センター ・ 一般社団法人ノブレス・オブリージュ ・ 日本共産党新潟市議会議員団
- ・（株）アートグラフィック新潟 ・ 新潟市議会議員公明党 ・ ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟 他

29年度3月1日現在 寄付金（敬称略・順不同）（2016年4.1～2017年3.31）

田代 智、小泉直子、粹虎卯会、原信、大西和子、藤由栄子、イオンリテール、日本基督教団新潟協会、敬和学園高校

～29年度3月 食品寄贈団体・企業（敬称略・順不同）

- ・ささえあい農場・阿賀野市社会福祉協議会・新潟県労働金庫・石山味噌醤油（株）・大和ハウス工業（株）・福田組（株）
- ・JP 労組ユースネットワーク・五泉市役所 ・ 粹虎卯会
- ・丸栄製粉（株）・亀田製菓（株）・角利産業（株）・新潟市他

29年度3月現在 受入施設・団体（敬称略・順不同）

- ・地域活動C石山 ・ ライフデザイン ・ NPO 子どもセンターぽると ・ 新潟天使園 ・ スペースひなた ・ たいむ ・ SCLLC
- ・新潟県、新潟市、長岡市パーソナルサポートC・NPO ピュアはーと ・ FLIP ・ 女のスペースにいがた 等の92団体

この他、寄贈いただいた一般家庭の皆様、生産農家の皆様、フードドライブを開催して下さった皆様、支援をいただいた会員の皆様に改めまして、感謝申し上げます。ありがとうございました。

農家の方からお米・人参・サツマイモ・たまねぎ寄贈も

万代シネ・ウインドでフードドライブ開催